平成24年12月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年５月10日

上場会社名	第一精工株式会社		上場取引所　東
コード番号	6640	ＵＲＬ	http://www.daiichi-seiko.co.jp
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）小西　英樹	
問合せ先責任者	（役職名）取締役　管理本部長兼財務部長	（氏名）田篭　康利	ＴＥＬ　075-611-7155
四半期報告書提出予定日	平成24年５月11日		配当支払開始予定日　－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年12月期第１四半期の連結業績（平成24年１月１日～平成24年３月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第１四半期	9,649	－	134	－	217	－	191	－
23年12月期第１四半期	9,572	△25.0	1,038	△65.8	854	△66.9	322	△79.3

（注）　包括利益　24年12月期第１四半期　1,263百万円　（－%）　23年12月期第１四半期　61百万円（△96.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第１四半期	11.46	－
23年12月期第１四半期	19.28	－

当社は、平成23年12月期より決算期を３月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、平成24年12月期第１四半期（１月から３月まで）と、比較対象となる平成23年12月期第１四半期（４月から６月まで）の月度が異なるため、平成24年12月期第１四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第１四半期	54,240	39,927	73.6
23年12月期	52,325	38,831	74.2

（参考）自己資本　24年12月期第１四半期　39,907百万円　23年12月期　38,820百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	－	5.00	－	10.00	15.00
24年12月期	－				
24年12月期（予想）		5.00	－	10.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成24年12月期の連結業績予想（平成24年１月１日～平成24年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	21,300	－	1,750	－	1,650	－	1,000	－	59.80
通期	48,000	－	6,000	－	5,800	－	3,500	－	209.30

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

平成23年12月期は決算期の変更により平成23年４月１日から平成23年12月31日までの９ヶ月間決算となっております。したがって、平成24年12月期の連結業績予想の対前期、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規　－社　（社名）、除外　１社　（社名　株式会社アイペックス　）

（注）詳細は、添付資料Ｐ２「２．サマリー情報（その他）に関する事項」をご覧ください。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②	①以外の会計方針の変更	：無
③	会計上の見積りの変更	：無
④	修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期１Ｑ	16,722,800株	23年12月期	16,722,800株
② 期末自己株式数	24年12月期１Ｑ	89株	23年12月期	89株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期１Ｑ	16,722,711株	23年12月期１Ｑ	16,722,711株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、［添付資料］Ｐ２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… Ｐ２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… Ｐ２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… Ｐ２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… Ｐ２
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… Ｐ２
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… Ｐ２
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… Ｐ２
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… Ｐ２
３．四半期連結財務諸表 …… Ｐ３
（１）四半期連結貸借対照表 …… Ｐ３
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… Ｐ５
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… Ｐ５
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… Ｐ６
（３）継続企業の前提に関する注記 …… Ｐ７
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… Ｐ７

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当社は、前連結会計年度より決算期を３月から12月へ変更しております。これに伴い、前連結会計年度の第１四半期は平成23年４月１日から６月30日となりますが、以下では比較を容易にするため前年同期（平成23年１月１日から平成23年３月31日まで）との比較を記載しております。

当第１四半期連結累計期間における世界経済は、景気が堅調に推移している中国等の新興国において欧州債務危機の影響により輸出不振が続き、また物価の上昇などを背景として、生産・消費の増加ペースは減速しました。米国等の先進国経済は、雇用情勢が改善しており、また金融緩和の拡大で個人消費も堅調に推移しているものの、その勢いは緩やかなものに留まり、全体として景気回復の水準は低いものとなりました。

わが国経済は、東日本大震災からの復興需要が顕在化し、タイの洪水被害の影響も薄れるなど企業の生産活動に改善の傾向がみられましたが、未だに円高や輸出の低迷は続いており、力強い景気の回復には至りませんでした。

このような経済環境の中で当社グループは、電気・電子部品事業において、スマートフォンをはじめとする多機能型携帯端末の市場が引き続き好調に推移したことから、それらに使用されるアンテナ用超小型同軸コネクタが伸長いたしました。一方、細線同軸多極コネクタについては、タブレットパソコン向けの市場は拡大しましたが、ノートパソコンやデジタル家電分野向け市場において需要が回復には至らず、全体では厳しい状況となりました。また、ＨＤＤ用機構部品は、タイの洪水被害により落ち込んでいたＨＤＤメーカーの供給能力が回復軌道に乗ってきたことから比較的順調に推移いたしました。

自動車部品事業では、東日本大震災やタイの洪水に伴うサプライチェーンの混乱が終息したことを受けて、自動車メーカーが減産分を取り戻すべく、増産を継続していることに加え、国内のエコカー補助金制度の復活等の影響もあり、車載用センサーを中心に好調に推移いたしました。

また、設備事業は、世界経済の減速懸念からパソコンや薄型テレビ等のデジタル機器に対する個人消費が伸び悩んだことを受けて、半導体メーカーが設備投資を手控えたこと等が影響し、半導体樹脂封止装置は低調に推移いたしました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は9,649百万円（前年同四半期比5.3％減）、営業利益134百万円（前年同四半期比85.7％減）、経常利益217百万円（前年同四半期比80.4％減）、四半期純利益は191百万円（前年同四半期比79.9％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,915百万円増加し、54,240百万円となりました。

主な増加要因は、現金及び預金1,815百万円、建設仮勘定258百万円、機械装置及び運搬具135百万円等であり、主な減少要因は、受取手形及び売掛金408百万円等であります。

負債につきましては、819百万円増加の14,312百万円となり、主な増加要因は、短期借入金436百万円、賞与引当金379百万円、支払手形及び買掛金146百万円等であります。

純資産につきましては、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加24百万円及び投資対象国通貨との対比で円安が進んだことによる為替換算調整勘定（借方残高）の減少1,057百万円等により1,095百万円増加し、39,927百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年２月10日に公表しました平成24年12月期の連結業績予想に変更ありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結累計期間において、当社の100％連結子会社かつ特定子会社である株式会社アイペックスは、平成24年１月１日付で当社を存続会社とする吸収合併により解散したため、連結の範囲から除外しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,781,374	14,596,495
受取手形及び売掛金	8,490,584	8,082,259
有価証券	16,333	17,268
製品	3,991,903	3,936,207
仕掛品	1,744,446	1,872,551
原材料及び貯蔵品	1,099,779	1,014,208
繰延税金資産	1,085,450	1,199,632
その他	1,073,925	992,755
貸倒引当金	△2,258	△2,488
流動資産合計	30,281,537	31,708,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,251,919	9,500,101
減価償却累計額	△5,018,853	△5,240,127
建物及び構築物（純額）	4,233,065	4,259,974
機械装置及び運搬具	21,461,088	22,482,041
減価償却累計額	△13,669,708	△14,555,048
機械装置及び運搬具（純額）	7,791,380	7,926,992
工具、器具及び備品	16,465,226	17,668,858
減価償却累計額	△14,651,108	△15,786,769
工具、器具及び備品（純額）	1,814,117	1,882,089
土地	3,392,112	3,411,973
建設仮勘定	2,332,200	2,590,689
有形固定資産合計	19,562,876	20,071,719
無形固定資産		
その他	1,216,548	1,185,572
無形固定資産合計	1,216,548	1,185,572
投資その他の資産		
繰延税金資産	499,712	492,568
その他	784,935	802,497
貸倒引当金	△20,592	△20,766
投資その他の資産合計	1,264,055	1,274,299
固定資産合計	22,043,481	22,531,591
資産合計	52,325,018	54,240,480

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,547,387	1,693,497
短期借入金	3,541,928	3,978,251
1年内償還予定の社債	130,000	47,500
未払法人税等	420,076	460,700
賞与引当金	585,568	965,171
その他	2,189,005	2,050,855
流動負債合計	8,413,966	9,195,976
固定負債		
長期借入金	2,063,604	2,142,793
繰延税金負債	723,570	740,313
退職給付引当金	844,368	885,474
役員退職慰労引当金	229,760	233,000
その他	1,217,765	1,115,029
固定負債合計	5,079,068	5,116,611
負債合計	13,493,035	14,312,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,522,690	8,522,690
資本剰余金	8,046,966	8,046,966
利益剰余金	26,513,556	26,537,929
自己株式	△315	△315
株主資本合計	43,082,896	43,107,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	4,632
為替換算調整勘定	△4,262,017	△3,204,021
その他の包括利益累計額合計	△4,261,921	△3,199,389
少数株主持分	11,007	20,011
純資産合計	38,831,983	39,927,892
負債純資産合計	52,325,018	54,240,480

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）
売上高	9,572,063	9,649,657
売上原価	6,116,965	7,222,639
売上総利益	3,455,097	2,427,018
販売費及び一般管理費	2,417,020	2,292,863
営業利益	1,038,077	134,155
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,307	6,489
為替差益	－	78,612
その他	10,765	36,389
営業外収益合計	20,072	121,491
営業外費用		
支払利息	37,653	25,120
為替差損	149,264	－
デリバティブ運用損	3,929	－
その他	13,036	13,471
営業外費用合計	203,884	38,591
経常利益	854,265	217,055
特別利益		
固定資産売却益	1,852	－
特別利益合計	1,852	－
特別損失		
固定資産除却損	681	－
特別損失合計	681	－
税金等調整前四半期純利益	855,437	217,055
法人税、住民税及び事業税	634,212	115,397
法人税等調整額	△101,532	△98,077
法人税等合計	532,679	17,319
少数株主損益調整前四半期純利益	322,757	199,735
少数株主利益	325	8,134
四半期純利益	322,431	191,601

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	322,757	199,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,720	4,536
為替換算調整勘定	△258,630	1,058,864
その他の包括利益合計	△261,351	1,063,400
四半期包括利益	61,406	1,263,135
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,429	1,254,132
少数株主に係る四半期包括利益	△23	9,003

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。